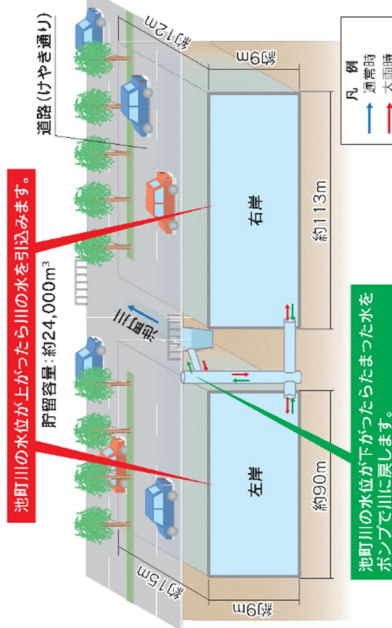


# 国 県 市 が連携し、浸水対策に取り組みます！

**県の対策** — 福岡県では、「金丸川・池町川浸水対策重点地域緊急事業」として、01～05の対策を令和2年度から令和6年度の5カ年でを行います。

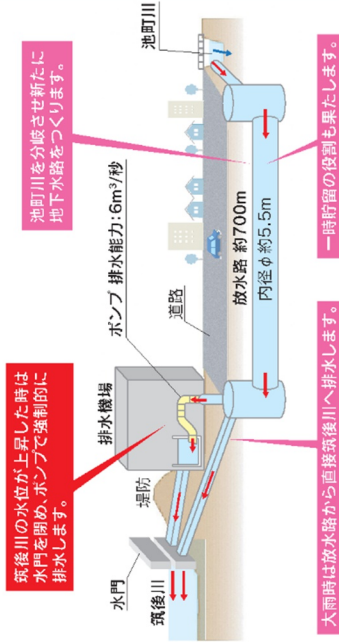
## 01 地下調節池(けやき通り)

道路(けやき通り)の地下に2つの調節池をつくります。大雨の時には池町川の水を引込み、一時的にためることにより水位の上昇を抑えます。



## 02 放水路

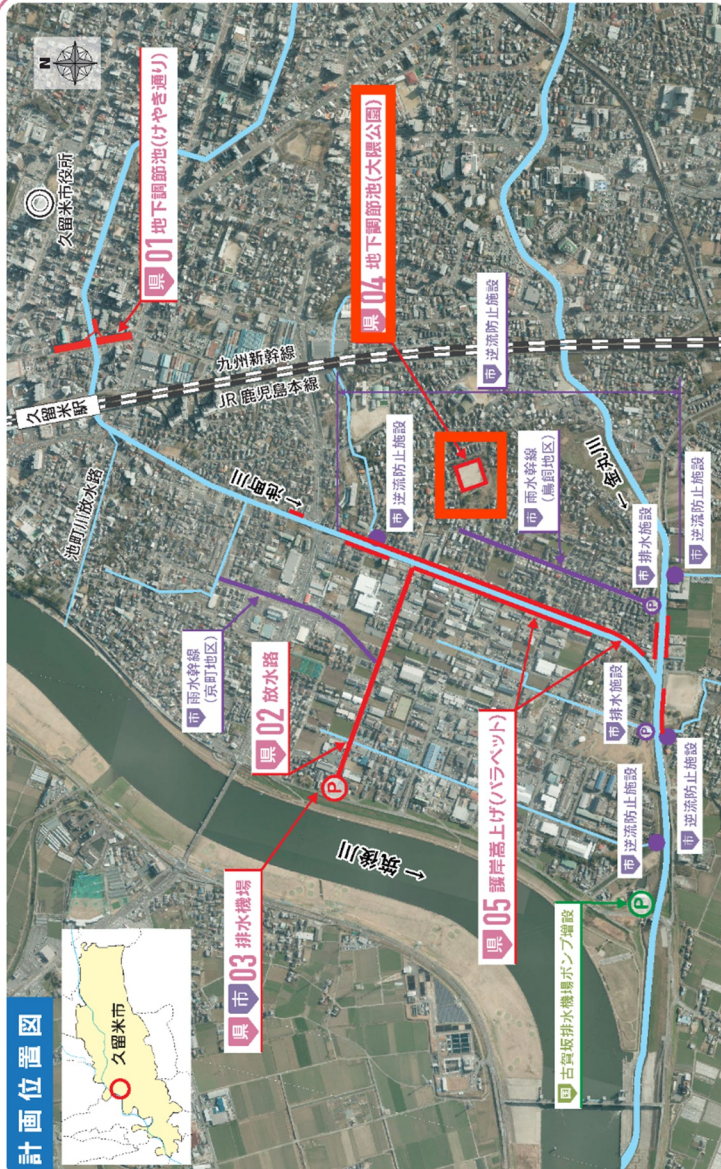
池町川を分岐させ、地下水路をつくります。大雨の時には筑後川へ直接放流することで池町川の水を上げます。また、一時的に水をためる役割も果たします。



## 03 排水機場

放水路の出口には排水機場をつくります。大雨の時は、筑後川の水位が上昇し、水門を閉じた後でも、放水路の水を筑後川に排水することができる。

## 計画位置図



## 04 地下調節池(大隈公園)

大隈公園グラウンドの地下に調節池をつくります。大雨の時は、池町川へ流れこむ雨水を一時的にためて、池町川の水位上昇を抑えます。



## 05 護岸高上げ(パラベット)

護岸が低い区間をコンクリートの壁(パラベット)で嵩上げします。大雨の時に、川の水があふれるのを防ぎます。

